

## コロナ禍のオフィス・店舗向け除菌用アルコールを新発売 ～安藤パラケミー～

安藤パラケミーは、1825年創業の老舗化学品商社で、大手石油メジャーのエクソンモービルやダウ・ケミカルの国内代理店で石油化学製品などを取り扱っている。今年5月からは、新型コロナウイルスの感染拡大に対応した形で、新たに除菌用アルコール製品の販売を開始した。同製品は濃度70～75（wt%）のエタノールをメインに、保湿効果がある植物由来のグリセリンなどが配合されており、速乾性を特長としているほか、手指の消毒時にも優しい使用感を得ることができる。

現在、コロナ禍によって医薬品及び医薬部外品である手指消毒用エタノールの供給が不足しているため、特例措置によってエタノール濃度が原則 70～ 83vol% の範囲内となる高濃度エタノール製品を代替品として使用することが厚生労働省から認められており、同製品はこの基準を満たしている。

同製品の販売は法人を対象としており、出荷単位は18

リットル缶入りに加え、5リットル×2ケース（計10リットル）でも対応している。すでに、大手ゼネコンをはじめ、多くの企業からの注文が相次いでいる。新規の注文は同社のホームページからも受け付けている。



<https://www.anp.co.jp/product/detail/105>